



塚本無線 サポートページ ※ 困ったときはこちらをご参照ください ▶ 基本説明書もこちらから、ダウンロードできます https://wtw.support/article-categories/3series/



初めに

このたびは、塚本無線製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

で使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

目 次

■ 初期設定	• • • • •	P.01
■ 起動ウィザード	• • • • •	P.04
補足	• • • • •	P.07

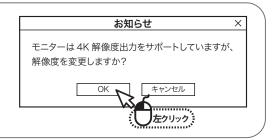
初期設定

■ 初回接続時に設定してください。2回目以降は簡単説明書に従ってください。

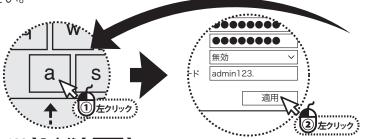
モニター解像度が異なった場合、表示されます。

自動認識ですので基本【OK】を **たクリック** してください。

解像度が一致していた場合は表示しません。



【アクティベーションパスワード】の入力欄を (ひをクリック) します。 キーボードが表示されますので、【admin123.】とマウスで入力し てください。

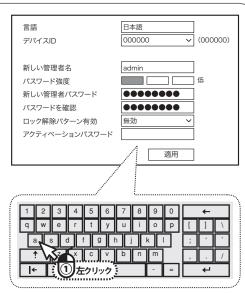


①【admin123.】入力後【 🔃 】 左クリック

②入力後【適用】を左クリック

【適用】を たりック します

※注意: IPカメラの暗証番号ですので録画機の暗証番号とは異なります。 AHDのカメラ使用時は関係ありませんが打ち込んで下さい。



【 admin123. 】

※注意: 末尾の(1)を忘れずに入力してください

①パスワード入力してください。 初期パスワード:【wtwjapan】

※注意: 録画機の暗証番号になります。

②【ログイン】を (したケリック) します。

日本語 (000000) デバイスID ユーザー名 パスワード ① 左クリック

初期パスワード:【wtwjapan】



パスワード回復の手がかりとして、3種類チェックを入れます

パスワード回復の手がかりとして、3 種類あります。 最低どれか1 個を設定してください。 3 個とも設定して頂いても結構です。

A.【セキュリティの質問の設定】

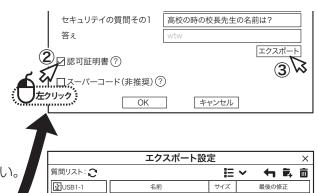
- ①チェックBOXにチェックを入れます。
- ②③④の任意の答えをローマ字もしくは数字で打ち込みます。(1 桁から可能)



B. (認可証明書)

- ①USB メモリーを本体にあらかじめ差し込んでおいてください。
- ②チェックBOX にチェックを入れます。
- ③【エクスポート】を (たりリック) します。
- ④USBが認識していることを確認します。
- ⑤【certificate.txt】が表示している事を確認してください。
- ⑥【OK】を (**)** するとUSB に番号が保存されます。



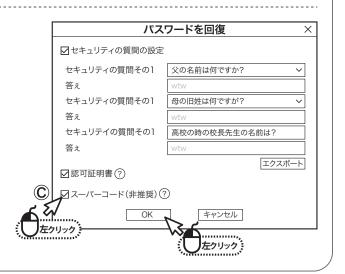




C.【スーパーコード(非推奨)】

サポートセンターで操作する必要があります。 AもしくはBの方法で対応してください。

各々終了後、【OK】を左クリックし、保存してください。





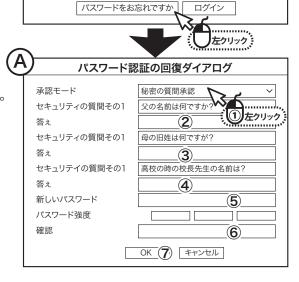
忘れてしまった時の手順

【パスワードをお忘れですか】を(した)リック) します。

パスワード回復のダイアログが表示されますので、

- A.秘密の質問②③④の箇所に質問の回答を打ち込んでください。
 - ①【秘密の質問承認】に合わせます。
 - ②③④の箇所に質問の回答を打ち込んでください。
 - ⑤新しいパスワード: 任意のパスワードを打ち込みます。
 - : 再度確認の為パスワードを打ち込みます。
- B.(認可証明書)を選択した場合、事前にエクスポートした データーが入っているUSBを差し込みます。
 - ①【認可証明書】を選択します
 - ②【インポート】を (します。

画面上の、(certifficate.txt) を (たクリック) し選択した後、



日本語

000000

admin

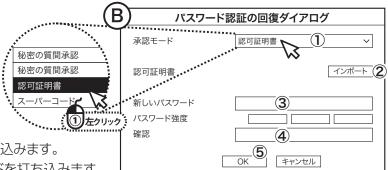
(000000)

言語

デバイスID ユーザー名

パスワード

【OK】を (します。



③新しいパスワード:任意のパスワードを打ち込みます。

4)確認 : 再度確認の為パスワードを打ち込みます。

(秘密の質問承認)(認可証明書)

どちらかの操作でパスワードを再設定してください。

注意: パスワードは、8 文字以上の、ローマ字および数字混合したパスワードを作る必要があります。

【機械ビジョン顔認識アルゴリズム使用プロトコル】 顔認証使用についての同意書の文面です。 AI にて顔認証の機能を使用される場合は、 【この同意書を理解し同意します。】にチェックを入れ

【適用】を をなりック してください。

顔認証の機能を使わない場合、チェックを入れずに

【適用】を (したクリック) してください。



機械ビジョン顔認識アルゴリズム利用規約

(機械ビジョンを活用したインテリジェント映像機器、関連ソフトウェアブラット PI コンボーネント等。以下「本製品」といいます。)をご利用いただき、誠にありがと 。本製品は、お客様(以下「お客様」といいます。) の特定のニーズに基づいてご提

□ この同意書を理解し同意します。



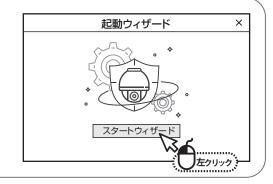
※詳細は、補足の全文を参照ください

起動ウィザード

■起動ウィザードは、システムの設定を素早く設定するようにします。

1

スタートアップウィザードを (**し**たクリック) して 次のステップに進みます。



2

ネットワーク設定

- ●ネットワークカードモード:ダブルアドレスモード(推奨)
- ●DHCPにチェックを入れると、自動でIPアドレスを割り振られます。

IP アドレス : 割り振られたアドレスを表示します。 サブネットマスク: サブネットマスクを表示します。

ゲートウェイ: 一層上のアドレス今回はルーターのアドレスを表示

します。

DNS1/DNS2: DNS1はプライマリDNSサーバーで、DNS2は

バックップ DNS サーバーです。

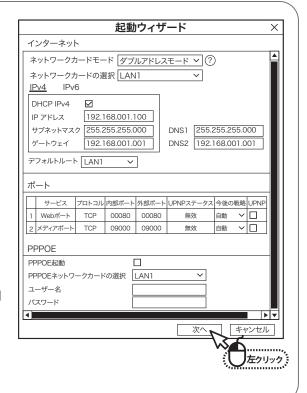
通常、DNS1サーバーのアドレスを入力するだけ

で十分です。

ポート: 遠隔監視する場合、ポートの解放が必要になります。 WEB/MEDIA/RTST/HTTPS 各ポートを UPUP にチェックを入れる ことで自動でポートを開けます。適用を左クリックで動作します。自動で開 かない場合は、手動でルーターに入りポートを開けてください。自動で開 かない場合は、手動でルーターに入りポートを開けてください。

PPPOE: 本機ではサポート外になります。

【次へ】を (します。



3

日付/時間

日付、時刻、日付形式、時刻形式、タイムゾーン、NTP、および DST を構成できます。

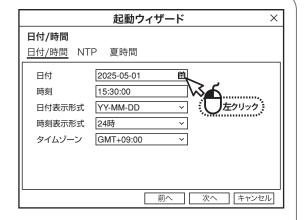
●日付 / 時間

日付:システム日付を設定するには、カレンダーアイコンを

たクリック します。

時間 : 「フェック」すると、システムの時刻設定ができます。 日付表示形式: プルダウンメニューから希望の日付形式を選択します。 時刻表示形式: 24 時間から 12 時間までの時間形式を選択します。

タイムゾーン: 正しいタイムゾーンを設定してください。(日本は、GMT+09:00)



3

日付/時間

日付、時刻、日付形式、時刻形式、タイムゾーン、NTP、および DST を構成できます。

●NTP

Network Time Protocol (ネットワークタイムプロトコル)の略です。 この機能を使用すると、インターネット経由で DVR 上の日付と時刻を自動的に同期させることができます。したがって、DVR はインターネットに接続する必要があります。

NTP 有効 : チェックを入れると有効になります。 "NTP" ボックスをチェックし、NTP サーバーを選択します。

●夏時間

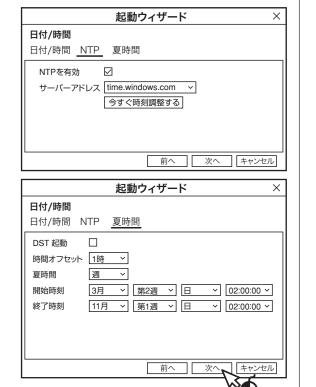
サマータイム設定です。日本では設定の必要がありません。

DST: サマータイムの設定

時間オフセット: サマータイムのオフセット時間を選択する。夏時間 : 週または日単位で夏時間を設定できます。開始時間 / 終了時間: サマータイムの開始時刻と終了時刻を設定でき

ます。





左クリック



AHD カメラのみご利用の場合この設定は、 【次へ】を (したフリック) し、スキップしてください。

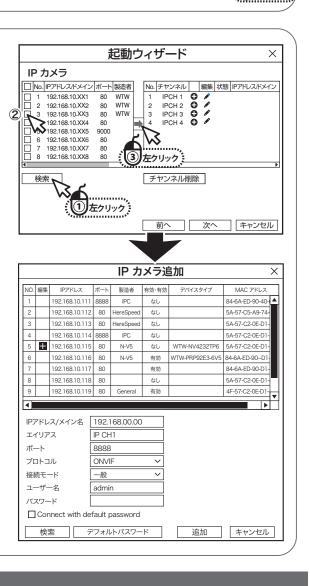
IP Camera

●DVR に IP カメラを追加できます。

①【検索】ボタンを **たクリック** すと左窓に同一ルーター内の IPカメラが表示されます。

②【**→**】を **した**クリック するとIP カメラの追加画面がでます。 上の段から希望のカメラを選択し、

③【追加】を **(したクリック)** するとカメラ番号の小さい順に追加されます



5

ディスク

●HDD が DVR に初めてインストールされた場合は、 フォーマットする必要があります。

HDD を選択し、HDD のフォーマットボタンをクリックすると HDD がフォーマットされます。

上書き設定:【自動】を選択してください

HDD がいっぱいになったときに古い録画を上書きすることができます。

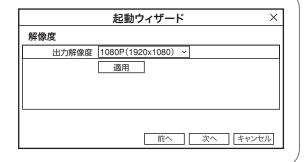


6

解像度

●モニターに合った出力解像度を選択してください。

DVR は、システムの起動時にモニターの最高解像度に合わせて自動的に出力解像度を調整することができます。



7

モバイル

●アプリをダウンロードして、QR コードをスキャンして、 DVR を遠隔監視できます。

詳細は、設定方法は、簡単説明書 P10 \sim 13 を参照してください。 モバイルデバイスによるリモートアクセスを参照ください。



8

概要

●開始ウィザードで設定したシステム要約情報を確認し、 ウィザードを終了することができます。

次にシステムを再起動したときにスタートウィザードを表示したくない場合は、「次回このウィンドウを表示しない」をチェックしてください。





機械ビジョン顔認識アルゴリズム利用規約

当社の製品(機械ビジョンを活用したインテリジェント映像機器、関連ソフトウェアプラットフォーム、API コンポーネント等。以下「本製品」といいます。)をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品は、お客様(以下「お客様」といいます。)の特定のニーズに基づいてご提供しております。

本製品には顔認識アルゴリズムが搭載されており、生体情報などの細心の注意を払う必要のある個人情報の処理を含むため、その機能や使用上の注意点を明確にすることを目的として、本「機械ビジョン顔認識アルゴリズム利用規約」(以下「本規約」といいます。)を定めています。

お客様は、顔認識アルゴリズム又はその機能の有効化、起動、導入(以下、総称して「使用」といいます。)を任意で選択できます。使用を決定される前に、本規約をよくお読みください。特に太字で明示された条項にご注意ください。実際に本機能を使用するか、「同意する」を選択された時点で、本規約に同意したものとみなします。

- 1. 映像機器は、特定の条件下及び一定の時間・空間の範囲において実際の活動を記録するものであるため、お客様は、本製品の使用にあたり、適用されるすべての法律及び規制を遵守し、関係者と締結した契約や声明を履行し、国際条約、社会倫理、公序良俗を尊重し、他の組織や個人の合法的な権利・利益(プライバシー権、肖像権、個人情報保護の権利等)を侵害しないよう理解し、確認するものとします。
- 2. お客様は、本製品の使用中にお客様自身が処理するすべてのデータ及び個人情報(生体情報を含む)について、適用されるすべての法律及び規制を満たしていること、製品の使用に関連するデータ及び個人情報の取り扱いについて、関係者、一般市民、規制当局に十分に通知すること、データ及び個人情報の取扱いに関する法的根拠(関係者から法的に個別の同意を得ることを含む)を有することなど、法的義務を実際に履行していることを理解し、確認するものとします。
- 3. 当社はあくまで本製品を提供するのみであり、お客様から法的に委託されない限り、当社が製品を通じて取得される映像、画像、個人情報等のデータにアクセス、収集、保存することはないことを理解し、確認するものとします。
- 4. 映像機器の使用により生成されるデータには、権利保護、価値提供、その他利害関係者のニーズが伴うことから、製品の不正侵入防止、ネットワークセキュリティ、データセキュリティの確保は極めて重要です。 お客様は、本製品のユーザー、ネットワーク運営者、又はデータ処理者として、法律に基づき合理的かつ必要な措置を講じ、データの漏洩、不適切な開示、違法利用を防ぐ責任があることを理解し、確認するものとします。
- 5. 製品の使用目的や範囲はお客様の判断で決定されるものであり、当社(製造者)はその使用対象や方法、内容を管理することができず、使用行為の正当性・正確性・完全性・真実性・品質を保証することもできません。 そのため、お客様はご自身の行為に関する法令遵守義務を単独で負うものとします。 また、本製品の提供及び本規約のいかなる条項も、お客様の行為に対して当社が法的適合性を保証するものではなく、便宜を図るものでもないことをご理解ください。
- 6. 当社の製品は、現行の法律・規制、技術、その他の条件に基づいて提供されています。もし、将来的に適用される法律 や規制により、以下のいずれかに重大な影響が及ぶ場合、当社は、一方的に該当するアルゴリズム・機能・製品の提 供を即時終了することができ、できる限り速やかに公式ルートで通知を行います。この場合、当社はこれを契約違反 とはみなさず、お客様に対して責任を負いません。
 - (1) 製品の一部またはすべての機能の提供
 - (2) 当社がこれらの機能を法的に提供する能力
- 7. お客様は、本製品の使用に起因して苦情、請求、罰金、訴訟、その他の紛争が発生した場合、お客様がその処理に責任を負い、すべての責任を負うとともに、当社がこれによって生じるいかなる損失または損害についても免責されることを理解し、確認するものとします。当社がお客様に起因する責任を負う場合、お客様はその影響を排除し、当社にすべての損失を補償するものとします。
- 8. お客様は、当社が本契約を随時更新または変更する権利を留保することを理解し、確認するものとします。関連する更新に同意しない場合は、直ちに製品の使用を中止してください。そうでない場合は、更新された内容に同意したものとみなされます。





株式会社 塚本無線

〒510-0303

三重県津市河芸町東千里 1060

TEL: 050-1752-8000 FAX: 059-245-6999



E-mail:support@wtw.jp



Korea Factory 2008.4

※弊社の製品で、機器の故障や誤作動、あるいは万が一が発生した損害及び逸失利益に関し、弊社及び販売店は一切その責任を負いかねますので予めご了承願います。 ※弊社の製品で、外観及び仕様は予期無<変更する場合があります。 ※特殊な環境(振動のある場所・粉塵が多い場所・高温/低温/多湿な場所など、)でご使用される場合は、別途弊社までお問い合わせ願います。

メモ